

見  
約  
要  
意

【分科会のテーマに関するもの】

○新庁舎1階のピロティ化について

- ・ピロティ化について、震災に強い庁舎を目指すに当たり、構造的に弱いのではないか。

→（職員）阪神淡路大震災でつぶれているものがあつたのは事実。
- ・駐車場確保の観点からは良いと思われる。

→（職員）防災の観点からは、特に水害と地震の2つの対策が必要となるが、水害にはいいが、地震に弱いのでは意味がないため、慎重な調査が必要。
- ・駐車場確保について、南面が広いので、ピロティ化までして確保する必要はないと考える。

→（職員）地下階を設けないことは水害対策として優位であろうが、ミサイル対応だと地下が安全と言われている。避難場所の想定はあくまで補助的なものだと考える。
- ・津波の可能性はないのか。想定以上のもの（例えば10m）の検討はしているのか。

→（職員）津波の発生方法が異なるため、太平洋側と比較して日本海側は大きな津波の想定はない。県が実施した津波シミュレーション結果によると敦賀湾の津波の想定規模は約2.5mであり、松原海水浴場で2m強の高さなので、内陸側までは来ないと想定されている。
- ・おおい町や高浜町の原子力発電所の津波想定は4～5mとしているのだから、それを考えて想定すべきではないか。

→（職員）裏付けの資料として県の津波シミュレーション結果に基づくハザードマップを用いており、ハザードマップ上は市内では対策は不要となる。
- ・ハザードマップ上の津波2.5mの想定で、それを超えるものが来た場合に問題になるのではないか。

→（職員）何メートルを想定すれば絶対大丈夫という根拠は何もない。安全面を考慮した場合、津波対策も考慮すべきとは考えるが、根拠は必要。大きく想定しすぎても費用がかかるだけとなるため、そこはある程度の線引きが必要であろう。
- ・ピロティ化すれば1階は浸水しても大丈夫となるから、津波も含めて対策になるのではないか。

→（職員）1階部分のピロティ化は、アイデアの1つとしてあげさせていただく。ただし、実際に検討した結果、意見が採用されない場合もあることをご了承いただきたい。1階部分のピロティ化は、その分駐車場を広くとれるので、建設面積を広げる等の検討もできると思う。

・開発行為等で調整池を設置することがあるが、設置が必要となるのか。

→（職員）開発行為等で調整池の設置が必要となる理由は、その敷地の地目が田んぼ等から宅地等に変更されることにより、その場所に降った雨が敷地外に、雨水として一時かつ大量に流出することで、水路や道路等が溢れることを防ぐための施設であり、すでに宅地化されている場所に建設のため、調整池の設置は必要がなく、また設置したとしても効果は薄いと考える。

・笹の川の氾濫対策として、調整池は有効ではないのか。

→（職員）仮に笹の川が氾濫した場合、川の氾濫による水量と調整池の規模が違いすぎるため、1万 $\text{m}^3$ 程度の調整池では効果はないと思われる。

・水害対策も大事だが、雪害対策は検討しているのか。駐車場の除雪や排雪場所等も検討すべきではないか。

・安全な庁舎は、お金をかければ何でもできる。原子力発電所は、立地によっては火山灰のリスク等、何万年に1度の災害でも検討しているが、庁舎については54億の制限がある以上、ある程度割り切って進めないに進まない。

・原子力災害については、割り切ってというわけにはいかないように思う。現庁舎ではどの程度までここにいるという基準はあるか。

→（職員）線量の数値基準によって避難指示等が出される。庁舎については、コンクリート施設なので木造施設より遮へい率は高いが原子力防護対策を講じていないため、万全かという万全ではない。

#### ○原子力災害の対策について（原子力防護施設の建設等）

・原子力対策関係の工事に携わったこともあるが、財源ありきの話であり、現段階での議論は難しいのではないか。

・原子力災害に対して、100%防護は無理でも、何らかの対策を検討すべきではないか。その対応がこの計画策定でできるのかが疑問である。対策を検討しようとしたら、更に多くの時間を要し、時間が足りない。

→（職員）北海道泊村や新潟県柏崎市、近いところでは高浜町など、国内で庁舎に防護対策を実施している例は6件ある。小さな庁舎であれば、建物全体に施すこともできるが、大きな庁舎だと全体は難しいため、災害対

策本部室だけ実施した例もある。

自治体の防護対策とは、施設内を陽圧にし、外部の汚染された空気を施設内や室内に入らないようにすることを指す。

→（職員）防護はある程度可能であり、重篤な患者用として、敦賀病院も一部実施済みである。他には、西浦小中、常宮小、東浦小中、敦賀医療センターには防護施設が設置されている。庁舎建設の際には、一部設けるのは有効だと思う。

・使用する状況になった場合、6万人が避難しなければいけない状況であるので、起こらないにこしたことはないが。

→（職員）最悪のシナリオを想定した場合、避難指示等も含め、司令塔は残り続けるので、何らかの対策は必要になる。

・対策を施し、最後まで対応する姿勢を示せば、市民感情としては安心できる、という部分はある。

・実際問題、ほとんど避難してしまうだろうから、一部の対策でよいと思う。

→（職員）広域避難も行うため、市民の方が市役所に避難してくることは考えにくい。今回の庁舎建設とは別に、原子力災害の対応については市民の方にご理解いただきたい部分ではある。

#### ○マイクロアンテナ、ヘリポートについて

・（職員）福井県防災情報ネットワークの一環として、防災センター屋上に設置済みのため、新たな設置は必要ないと思われる。

・落雷等のリスクへの対応も検討した方がよい。

→（職員）避雷針は設置済みだが、なかなかそこに落ちるとは限らない。取れる対策はしているため、今後も継続していく。

・新庁舎の建設位置はどのあたりを予定しているのか。北側に寄った場合、日照権などの問題は大丈夫なのか。また、庁舎北側の道路は冬の時期に日差しが悪いと凍ってしまう。消防の出動等に影響が出ることも考えられるので、その辺も考慮すべきではないか。

→（職員）冬の時期の凍結は、日影部分はなかなか溶けない。対策は凍結防止剤等の対策をするしかないのが現実である。道路凍結は担当課が個別に対応するようにし、建設場所の決定に影響が出ないように対応する。

→（職員）消防庁舎は、出動の関係で道路にある程度面していないといけないのではないか、と思われる。西向きに建設しても、効率的な出動はできないので、建設位置は敷地北寄りでも北向きになると思われる。路面凍結だけではないが、周辺環境に配慮しながら、配置決定や建設工事をしていくべきだと思う。

→（職員）仮庁舎建設の話題も出ていたようだが、建設しない現在の状況では北側しかないと思う。現庁舎を取り壊してから建設すれば、場所も自由にできるだろうが、費用や時間的に難しい。

・ヘリポートについては、特にドクターヘリのことを想定している。あるだけで安心するのではないかと思い、提案させてもらった。

・駐車場等の敷地に設けて受け入れできるようにしてはどうか。

・ヘリポートを駐車場に設けるアイディアは良いように思う。

→（職員）ヘリポートの設置には条件が定められており、条件上現在の敷地では屋上への設置しかできない。

→（職員）気比の松原で薬剤散布をヘリで行っているが、浜グラウンドで積み込みや離発着を行っている。無理に屋上に設置しなくても、グラウンドや運動公園を活用するという方法もある。

・条件がクリアできないのであれば、無理に設置することはない。

・ドクターヘリの運用については、考えていかなければいけないのではないかな。

→（職員）福井県にドクターヘリはなく、防災ヘリがあるのみである。

#### ○電気の引き込みについて

・（職員）一般的には、大きな施設の場合、2系統で引き込みを行っている。現庁舎は1系統の引き込みしかなく、引き込み2系統化は盛り込むべきだと考える。また、一般回路と非常用回路についても、施設内で確認できるようにし、しっかり使い分けを行うべきだと考える。

→（職員）これは当然すべき内容なので、建設時に採用されるよう提案していく。

#### ○最新の機器導入について

・（職員）これはもちろん当然のことではあるが、バランスを考えて導入していく必要がある。

・導入には、初期コスト以外に維持管理コストも考慮すべきである。

#### ○その他

・基本構想P 1 6 建物構造について、建設費用を安くすべきだと思うし、防災として地震と水害については完ぺきな対応が必要と考える。しかし、基本構想P 2 7 庁舎の規模は延べ床面積1万㎡で4～5階建てと限定されているが、免震構造を採用する場合、建築面積が狭い方が安くなるのではないかと思う。

基本構想に記載されている内容だけに捉われず、建設規模と建設金額のバランスを考えてほしい。必要な機能を保持しつつ、最も安くなるように検

	<p>討してほしい。</p> <p>外見についても華美になり過ぎる必要はないし、建設費用が安くなるのであれば、高層でもよいのではないかと思う。</p> <p>→ (職員) 建設費用を抑えつつ、災害に強い庁舎を目指すように検討する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全てを市庁舎に入れる必要はないのではないか。教育委員会を図書館に持っていく等分散化を検討し、引いては減築も検討すべきではないか。</li> <li>・パブリックコメントの前に市民説明会を実施すべき。</li> <li>・市民WSでは、僅か20名程度の意見しか集約されないが、市民説明会であればより多くの意見が集められる。</li> <li>・市民WSと策定委員会の合同会議をあと2回は行ってほしい。</li> <li>・市民WS委員向けに先進地視察を実施してほしい。</li> </ul> <p><b>【他の分科会のテーマに関するもの】</b></p> <p>特になし。</p>
--	---